

撮影スタジオを開設

ウェブサイトで動画コンテンツを公開し、北陸3県の職人と職人をつなぐ建築板金専門のマッチングサイト「MAG（マグ）」（石川県内灘町、笠山恵代表）は6月、金沢市木越町の作業所内に



動画コンテンツ用の撮影スタジオ

撮影スタジオを開設し、新商品を開発したメーカーと職人の対談を収録するなど、様々な角度のコンテンツを発信していきたい考えだ。初回の収録では、新

3人の職人が実際に検証。締め具合などの性能について意見を述べ、メーカー側はそうした生の声をフィードバックし、今後の開発に反映させる。笠山代表は「これまでは主に仕事の有無や技術面のツールだったが、撮影スタジオを使って、いろんな意見交換ができ、双方の橋渡しになれる。メーカーと職人のプラットフォームとしていろんな使い方ができ、MAGという動画サイトの役割が一段と広がっていきける」と期待を寄せている。

この2年余り、新型コロナウイルス感染拡大の影響で人と人の接触を控え

建築板金マッチングサイトのMAG

メーカーと職人の対談など発信

笠山代表「プラットフォームの役割に」



技術指導の動画を撮影する笠山代表

ため、職人同士のコミュニケーションは不足がちだった。感染拡大は未だ予断を許さない状況が続いているが、こつした時こそ、動画サイトの果たす役割は大きい。現在、技術的な動画に加え、メーカーによる製品仕様の変更、無料で使える出退勤管理サービスの紹介など、幅広い情報を随時追加し、会員に

提供している。笠山代表は建築板金について「一つひとつ現場が異なり、すべてオーダーメイド。その都度、職人の的確な判断と柔軟な発想が要求され、正解は一つではない。オリジナリティが求められるケースも少なくない」と述べ、「MAGを通して職人同士、職人とメーカーが本音で語り合えるサイトとして活用してもらいたい。将来的にこのノウハウを他の業種にも広げていければ」としている。



MAGのサイト

8月3日は建築板金の日